

リハビリテーション医学講座の臨床研究にご協力いただいた方  
および今後ご協力いただく方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、バランス能力と動作計測のデータ等を使って行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省・経済産業省の「人を対象とした生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。なお、この臨床研究は倫理審査委員会の審査を受け、研究方法の科学性、倫理性や患者さん・対象者の人権が守られていることが確認され、研究機関の長の許可を受けています。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

《研究課題名》 2レーン式トレッドミルを用いた転倒予防練習の運動解析と治療アルゴリズムの開発

《研究機関名・研究責任者》 関西医科大学リハビリテーション学部理学療法学科 助教 脇田正徳

《研究の目的》 2レーン式トレッドミルを用いたバランストレーニングの効果を予測するための動作様式を特定し、バランス能力が改善するための効果的な治療アルゴリズムを開発するため

《研究期間》 研究許可日～2025年3月31日

《研究の方法》

●対象となる方

本学で実施している臨床研究「介護保険診療における治療戦略AIの開発」にご協力いただき、バランス検査ならびに2レーン式トレッドミルによる動作計測を行っていただいた方

●研究に用いる情報の種類

情報：性別、年齢、生年月日、身長、体重、原疾患、既往歴、合併症

バランス能力 (Community Balance and Mobility Scale)

2レーン式トレッドミルでの動作計測、歩行中の動作計測、認知機能、等

《この研究に関する情報の提供について》

この研究に関して、研究計画書や研究に関する資料をお知りになりたい場合は、他の利用者・対象者の個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

《この研究での診療情報等の取扱い》

お預かりした診療情報等には匿名化処理を行い、対象者の氏名や住所などが特定できないように安全管理措置を講じたうえで取扱っています。

《本研究の資金源・利益相反について》

この研究は外部の企業等からの資金の提供は受けておらず、研究者が企業等から独立して計画して実施しているものです。したがって、研究結果および解析等に影響を及ぼすことは無く、対象者の不利益につながることはありません。また、この研究の研究責任者および研究者は「関西医科大学利益相反マネジメントに関する規程」に従って、利益相反マネジメント委員会に必要事項を申請し、その審査と承認を得ています。

\*上記の研究に利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

《問い合わせ先》

関西医科大学リハビリテーション学部理学療法学科 担当者 助教 脇田正徳

大阪府枚方市宇山東町 18-89

電話 072-856-2318 FAX 072-856-2359